

全道フットサル選手権大会 2026 一般の部 オホーツク地区予選大会 開催要項

- 1 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、15 歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
- 2 名 称 全道フットサル選手権大会2026 一般の部 オホーツク地区予選大会
- 3 主 催 オホーツク地区サッカー協会
- 4 主 管 オホーツク社会人サッカー連盟
- 5 期 日 2025年 1月 18日 (日)
- 6 会 場 訓子府町スポーツセンター 訓子府町東町400 TEL0157-47-2195
- 7 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、JFA とする。)に「フットサル1種」、または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
 - ② 前項①のチームに所属する 2010年 4月 1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1チームあたり 3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① JFAに「1種」または「2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
ただし、「1種」チームについては、2026年大会以降の参加回数が3回以下の場合に限る。
 - ② 前項①のチームに所属する 2010年 4月 1日以前に生まれた選手であること。
 - ③ 高体連加盟チームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。
 - ④ 外国籍選手は 1チームあたり 3名までとする。
 - ⑤ 前項①のうち、「1種」チームについては、2025年度以降の参加において3回以下の場合に限り、フットサル登録を行わずサッカー登録のみでの参加を認める(いわゆる「みなし登録」)
 - (3) 本大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 下記(公財)北海道サッカー協会フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000 円
 - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000 円
 - (6) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル年間加盟登録料の支払い完了を以って加盟したチームとする。)
- 8 参加チーム
 - (1) 参加申込を行ったチームが参加できる。
 - (2) 優勝したチームは全道フットサル選手権大会2026 一般の部への出場権を得る。
但し、代表チームが参加を辞退した場合は、次順位のチームが参加資格を得るものとする。
 - (3) 地区予選の参加チームが 2チームに満たない場合、近郊地区の予選に参加する事が出来るものとする。
参加する近郊地区は、HKFAフットサル委員会が調整を行う。但し、近郊地区予選が終了している場合は、この限りではない。
- 9 大会形式
 - (1) ノックアウト方式。但し参加チーム数により変動あり。
 - (2) 3位決定戦は行わない。
- 10 競技規則 大会実施年度のJFAフットサル競技規則による。
- 11 協議会規定
 - (1) ピッチサイズは、原則として 40m × 20m とする。使用する体育館の形状により変更する場合がある。タッチラインは使用する体育館の40m以内の最大に合わせる。
 - (2) 試合球は、ミカサ製 4号検定球とする。

- (3) 試合には、選手 20名以内のエントリーで、交代要員は 9名以内とする。役員は 5名以内のエントリーでベンチには 3名以内とする。また、ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 は 2名以内とする。
- (4) ベンチに入ることのできる人数は 12名以内(交代要員 9名、役員 3名以内)とする。
- (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0対 5又はその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(6) ユニフォーム

- ① JFA のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
- ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑥ 選手番号については 1から 99までの整数とし、0 は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑦ ユニフォームにゼッケン(張り番)が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用すること。
- ⑧ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑨ 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- ⑩ 主審は、対戦するチームのユニフォームが類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑪ 前項の場合、主審は両チームの各 2組のユニフォームから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑫ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

(7) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。

(8) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(9) 試合時間

試合は、24分間(各 12分間からなる 2つのピリオド)のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル 3 分(第 1ピリオド終了から第 2ピリオド開始まで)とする。* 参加チーム数により変動する。

- (10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 準決勝までの試合で勝敗が決定しない時は、ペナルティーマークからのキック(以下、「PK戦」という)により勝敗を決定する。
 - ② 決勝において勝敗が決定しない時は、10分間(各ピリオド 5分間)の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 1分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1分間とする。
- (11) タイムアウトは決勝戦のみ適用する。
- 12 M C (1) 本大会において決勝戦のみマッチコミッショナー(MC)を配置する。
- 13 懲 罰 (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受け消化したとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) 本大会の大会規律委員会は、警告の累計 2回による退場処分、及び出場停止処分 1試合までの懲罰問題を処理する。
- (7) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は 2名以上で構成すること。
- (8) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
14. 参加料等 (1) 参加料 30,000 円 不帯同審判料 15,000円
15. 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20名・役員 5名を上限とする。
- (2) 参加申込は、所定の書式(下記(6)申込先に記載の ① ～ ③)を下記(4)の期日までに申込先のオホーツク社会人サッカー連盟宛てにE-mailで送付すること。
- (3) 参加料等は、監督会議時に納入すること
- (4) 申込締切日 : **2025 年 12 月 25 日(木)17 時**まで厳守。
- (5) 上記 (4)申込締切日以降の参加申込内容変更について、以下の通りとする。
- ① 選手の変更は原則認めない。
 - ② 役員の変更は原則認めない。
- (6) 申込先 オホーツク社会人サッカー連盟 事務局 多田健太郎
info@asl-a.com
- ① 参加申込書(選手及びチーム登録番号を記載のこと。書式を変更して申し込みしないこと。)
 - ② ユニホームカラー報告書(写真貼付のこと。デザイン画不可)
 - ③ プライバシーポリシー同意書
 ※ 参加申込書を送る際に、必ずメールの件名に「**全道フットサル選手権大会参加申込書**」と記載してください。
 - ④ 問い合わせ先 フットサル運営委員会
 委員長 伊藤 裕之 090-8429-3284
 委員 長谷川 睦 080-1881-6513
16. 帯同審判 (1) ① JFAフットサル 3級以上の資格を有する審判員を 2名以上帯同させること。
- ② 帯同審判員は主審、第2 審判、第3審判、タイムキーパーの任務にあたる。
- ③ 帯同審判員は、チーム役員(監督含む)を兼ねることが出来るが、担当する審判業務を優先すること。
- ④ 審判員を帯同出来ないときは不帯同審判料 15,000円を納入すること。

17. 監督会議

- (1) 日 時 令和 7 年 1 月 11 日 (日) 13時30分
(2) 会 場 北海道立北見体育センター 1階研修室Ⅲ
(3) 会議に持参するもの

- ① 大会参加料 30,000円
② 不帯同審判料 15,000円
③ 本大会登録料 フットサルチーム 2,000円
サッカーチーム 4,000円
④ フットサル連盟加盟登録料
1種 5,000円 2種 3,000円
既に支払っているチームは不要

大会当日持参するもの

- ⑤ 承諾書(18歳未満及び高校在学中の選手)

18. 表彰

- (1) 優勝チームには賞状を授与する。

19. 負傷及び
事故責任

- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。
なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 参加チームはスポーツ保険又はそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。

20. その他

- (1) マッチコーディネーションミーティング(以下、MCMという。)

- ① MCMは決勝のみ行なう。
② MCMは当該試合開始 40分
③ 決勝においては、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。

(ア) FP 及び GK それぞれの正副 2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1枚持参すること。両チームのユニホーム等の色を決定する。

(イ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。

- (2) メンバー用紙

当該試合のAP前に提出すること。

- (3) 選手証

各チームの選手証は、JFA発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付けにより顔の認識が出来るものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。*選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。

- (4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入る事を義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することの出来ない場合、および試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかにフットサル運営委員会に連絡を入れたのち理由及び代理主席者(参加申込書記載の役員から)氏名を監督代行届に記入して提出すること。また、不慮の事態により、当日急遽欠席する場合は、フットサル委員長に電話連絡すること。

- ① 監督会議を無断で欠席した場合は、対応を大会規律委員会で協議する。

- ② 試合当日に無断欠席した場合は、当該試合は没収試合とする。

- (5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

- (6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期する事があることを留意のこと。

- (7) 競技期間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて接種可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (8) 本大会にあたっては、以下の通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業について(通知)』 <http://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOV19Category5Update.pdf>
- (9) 組み合わせ決定後にチームが参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないものとする。
- (10) 本大会優勝チームは、2026年 2月 7日(土)～ 8日(日)に釧路市で開催される、全道フットサル選手権大会2026 一般の部への参加を義務付ける。
- (11) 本開催要項に記載のない事項については、オホーツク社会人サッカー連盟フットサル運営委員会にて決定する。

以上